



あいの里西



学校ホームページ

札幌市立あいの里西小学校

学校だより
NO. 4
2025年
6月20日



マスコットキャラクタ
時計ロボちゃん

『みんなちがって みんないい』

私と小鳥と鈴と

私が両手をひろげても、

お空はちつとも飛べないが、

飛べる小鳥はわたしのやうに、

地面を速くは走れない。

私がかからだをゆすつても、

きれいな音は出ないけど、

あの鳴る鈴は私のやうに

たくさんな唄は知らないよ。

鈴と、小鳥と、それから私、

みんなちがって、みんないい。

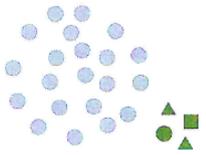
「金子みすゞ童謡全集」より

この詩は、童謡詩人金子みすゞさんの作品です(3年生国語の教科書に載っています)。自分と他者は違う存在であること、その違いはそれぞれ素晴らしいものであることを伝えた詩です。それぞれできないことはあるけれど、互いのできることで支え合っていて、すべての存在が平等で、それぞれ尊重されるものだ、というメッセージが込められていると言われています。

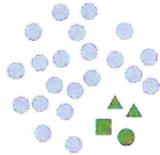
社会は、様々な価値観をもった人やいろいろな年齢、国籍の人が集まって成り立っています。自分と異なる人を排除したり認めなかつたりするのはなく、一人一人がお互いの違いを認め、お互いの人権を尊重する『多様性の容認』が大切です。

本校では、子どもが自分のよさや可能性を認識し、いろいろな人と豊かに関わりながら成長していけるよう指導しています。他者と比べて考えるのではなく、その子自身の成長を認めていくことで、子どもの自己肯定感、自己有用感が高まるようにしています。また、「みんな違う」を原点として多様性を認め合い、子ども一人一人が「自分が大切にされている」と実感できる学校づくりを目指しています。

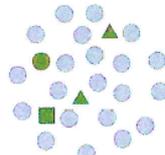
また、昨今はインクルーシブ教育システムの構築が大切である、と言われています。「インクルーシブ」には、包み込む、包括という意味があり、インクルーシブ教育とは、多様な教育的ニーズをもつ子どもたちが共に学ぶことをいいます。本校では「共生社会」の形成に向けて、障がいの有無に関わらず、社会性や豊かな人間性を育むために可能な限り共に学ぶことができるよう、「交流及び共同学習」を推進しています。日常の学習の他、各種行事も共に活動しています。活動の内容や方法は、子どもの実態に合わせて無理のない範囲で設定しています。



①場所を変えて特性に合った形で取り組む



②既存のシステムに適應できる場合に共に参加する



③誰もが参加できる形で皆が取り組む

①②は「特別支援教育」中心の考え方
③はインクルーシブ教育中心の考え方

子どもの**特性に応じた指導**と、**多様な教育的ニーズに応じた指導**の両方が大切です。

あいの里西小学校では、担任や学年の先生の他にも、担任外の先生、特別支援教育コーディネーター、養護教諭、スクールカウンセラー等様々な立場でお子さんの支援にあたっています。支援チームを組んで対応することもあります。また、子どものニーズを的確に把握し、よりよい成長につなげるために保護者の皆様とも連携したいと考えています。ご心配なこと、不安なこと等がありましたら、いつでも気軽に相談いただければと思います。

6 月		
23	月	学活:熱中症を予防しよう 水泳学習開始 クラブ ALT
24	火	
25	水	SC相談日(午後)
26	木	全学年5時間 アイヌ出前授業(4年生)
27	金	ALT
28	土	
29	日	
30	月	クラブ ALT
7 月		
1	火	
2	水	スクールゾーン実行委員会(10:00~2音)
3	木	チャイルドガイド
4	金	ALT
5	土	
6	日	
7	月	委員会 ALT おはなしの会(放)
8	火	なわの日
9	水	SC相談日(午前)
10	木	学校関係者評価委員会
11	金	ALT
12	土	
13	日	
14	月	図書貸出最終日 クラブ ALT
15	火	学習参観懇談(1-5年) 1-5年:5時間 資源回収
16	水	全学年5時間 修学旅行(6年) SC相談日(午後)
17	木	全学年5時間 修学旅行(6年)
18	金	修学旅行振替休業日(6年) 図書返却日-22日 ALT
19	土	
20	日	
21	月	海の日
22	火	重点清掃週間 ツナガル広場-24日 全学年5時間
23	水	学活:図書貸出-24日 全学年5時間
24	木	全学年5時間授業
25	金	1学期終業式(午前日課)
26	土	夏季休業-8/24

札幌市教育研究推進事業 小中一貫した教育

札幌市では、全市一斉の研修を、春と秋の年に2回行っています。6月10日(火)に行われた研修は、小中一貫した教育の取組として位置付けられ、パートナー校(あいの里東中学校、あいの里東小学校、鴻城小学校、本校)において、グランドデザインに基づいた授業をそれぞれ公開しました。各校の教職員が授業づくりの段階から協力し合い、研修を重ねてきました。今後とも小学校、中学校の教職員が互いの教育課程や日常の学習指導、生徒指導等を理解し合うことで、9年間の連続性をもって子どもたちを育てていきます。

*学校HP「小中一貫した教育」のコーナーに以下の資料を掲載しております。

- あいの里東中学校区「小中一貫した教育」グランドデザイン
- さっぽろっ子小中一貫したつながりのススメ

6年生 修学旅行 7月16日(水)・17日(木)

今年度は1日目におたる水族館見学とラフティング体験を予定しています。2日目は伊達時代村の見学を行います。

7月15日(火) 1~5年 参観懇談②

1~5年の2回目の参観懇談が行われます。詳しくは、以前配付した文書でご確認ください。

参観懇談に合わせて、玄関ホールに落とし物を展示します。お子さんの物があまりましたら、職員に声をかけ、お持ち帰りください。1年以上経過している落とし物は、一学期末をもって処分しますので、ご承知おください。

ふれあい活動

今年度のふれあい活動(異学年交流)が11日から始まりました。1・6年、2・4年、3・5年の二学年の活動です。なわの日、読書活動、遊びなどの活動を予定しています。

学校評価 保護者アンケート・教育相談

令和7年度学校評価 保護者アンケートへのご回答、教育相談へのご協力ありがとうございました。保護者アンケートは、「すぐー」での実施といたしました。約86%と高い回答率をいただきました。

例年、運動会へのご意見をいただいております。運動会の本校のねらいは、学校だより第2号でお知らせしているところです。今後も、子どもたちにとってより良い活動になるよう、教育課程に基づいたねらいを定め、指導していきます。

家庭学習においては、昨年度から取り組み始めた家庭学習カードを継続しております。『お子さんは、自分から進んで、学習や活動に取り組んでいる(家庭学習を含む)』の質問では、「そう思う」「ややそう思う」を合わせて約71%の回答をいただきました。定着には時間がかかるものですが、「できる時に、できることを、継続して」取り組めるよう、子どもの成長を促していけたらと思います。

いただいた結果とご意見を、今後の教育活動へ生かして参ります。今後も、本校の教育活動にご理解、ご協力をお願いいたします。

体罰事故調査委員会

「札幌市立学校体罰事故調査委員会」が、今年度も教育委員会に設置されましたのでお知らせいたします。

○構成:本校以外の第三者委員

○目的:体罰事故に関する透明性および公平性を確保し、正確に調査すること

学校評議員

次の方々に評議員を委嘱し、本校の教育活動をよりよく改善するためのご意見をいただきます。7月10日(木)に第1回学校関係者評価会議を行う予定です。

柴田 登様 吉村 英樹様
砂田 宏幸様 住友 節子様

どうぞよろしくお願いいたします。

就学援助 申請

すでにご案内のとおり、10月からの就学援助の申請受付が始まっています。就学援助の認定期間は、10月から翌年9月までの1年間です。現在、就学援助を受けられているご家庭でも、改めて申請する必要があります。就学援助を希望されるご家庭は、期日までに申請をお済ませください。詳しくは、先日配付の「就学援助のお知らせ」をお読みください。ネットによる電子申請を推奨していますが、従来のように紙面での申請も可能です。

非行防止教室 ネットトラブルに注意!!

札幌北警察署少年課の方を講師として、5・6年生を対象に非行防止教室を行いました。LINEやオンラインゲーム、SNSでのトラブルについて実際に起きた事例をもとにお話いただきました。

ネット上のトラブルについては、まず保護者に大きな管理責任があります。いじめなど学校生活に影響を及ぼす場合には学校も対応いたしますが、子どもの日常的なネット上のやり取りを把握することは困難ですので、スマートフォンの所持、SNS等の利用については、常に、お子さんがどのように使っているか、保護者の方が実際に見て確認していただくようお願いいたします。お子さんをネットトラブルの被害者にも加害者にもさせないために、ご家庭でのルールをしっかり決め、お子さんに守らせるようにしてください。